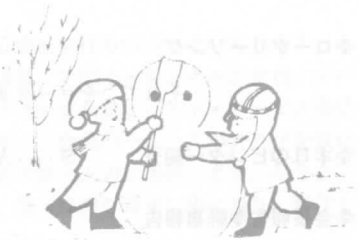




# 会報



DISTRICT 353  
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

## 鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA

雪だるま

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや  
例会日 毎週火曜日 PM 12:30 - 1:30  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内  
電話 0235 5775

会長 鈴木善作  
幹事 高橋辰美

### Renew the Spirit of Rotary

ロータリーの精神を振るい起こせ

第 788 号 1975. 1. 21 (火) (曇) No.29

#### ◆出席報告

##### 本日の出席

会 員 数	67名
出 席 数	48名
出 席 率	71.64%

##### 前回の出席

前 回 出 席 率	58.28%
修 正 出 席 数	58名
確 定 出 席 率	86.57%

##### 欠 席 者

阿宗君、早坂(源)君、半田君、風間君、黒谷君、今野君、三井(健)君、申江君、斎藤(信)君、佐藤(昇)君、佐藤(衛)君、佐藤(正)君、高橋(良)君、佐々木君、鈴木(善)君、高橋(正)君、田中君、鷺田君、山本(隆)君

#### マークアップ

安藤君—東京北R・C  
藪田君—気仙沼R・C  
早坂(源)君—酒田東R・C  
佐藤(衛)君—温海R・C  
阿部(公)君、張君、五十嵐(伊)君、海東君、金井君、小池君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、小野寺君、鈴木(弥)君、手塚君、富樫君、吉野君—鶴岡西R・C

#### ◆ビジター

上野十九治君、工藤武樹君、会田 起 夾君、長南朋養君、本間留芳君、羽根田正吉君—鶴岡西R・C

◆点 鐘 12:30 佐藤忠副会長  
(鈴木会長病欠)

会報はご家族みんなで読みましょう

## ◆ロータリーソング

それでこそロータリー

◆本日のビジター紹介 S.A.A

## ◆会長報告◆幹事報告

◆スピーチ 雑誌週間にちなんで  
小池繁治君(会員)

## ◆ロータリー情報委員会

張紹淵君、山本隆男君、津田晋介君

### “ロータリークラブの新入会員と クラブの内部拡大について”

ロータリアンになろうとする願いは2つあります。その①つは、役に立って、そして他人を助けたい、という願いと、②同じ志を持った人々と親しくなりたい願いのであります。それですから、我々はクラブに誇りを感じ、更にその会長であることが誇りと思っています。その誇りとする理由は、我々は奉仕します。そして成果を上げます。

我々のクラブは拡大しつづけます。拡大に努力し、単に量でなく良質にも拡大しつづけます。世界中の個々のロータリークラブはその地方地方に調和した独自の奉仕活動のやり方を持っています。

そういうわけで、クラブは皆、同じ奉仕計画を持っているではありませんのです。

ロータリー奉仕は、色々の面に及んでいるので、クラブ会長は、会員達を適材適所に配置して適切な奉仕を計ると云う、特別な任務があります。これらの仕事をやりとげるには人手が要ります。親睦を拡げるにも、多くの会員が要ります。目的を持った活動をし、新会員がつついて入会すれば、

クラブは誇りのあるロータリークラブとして、呼べることでしょう。

我々のクラブの力の真の根源は、会員が揃って活動に参加することにあります。

そして、又新しい会員を獲得するということも、クラブの力の真の根源にも当てはまるのです。クラブの拡大は他人の仕事ではなくて、自分の任務、仕事であるという会員一人一人の自覚によって、我々のクラブは着実に、自然と健全に成長して来ましたのです。そして我々は、会員の質を高く維持してきましたのです。

しかし私は、会員数の増加に反対する声を未だに耳にします。又その他の声も聞えます。

しかし、我々が内部拡大を強いてやる確固たる理由が沢山あります。例えば毎年、引退、死亡、転勤で会員を失っていますので、たえ間なく、新会員の入会を望みます。新会員は新鮮な考えと新しい活力と多くの親睦をもたらして下さいます。

我々のクラブの会員の増強作戦は、基礎的資料である。職業分類指針を利用します。毎年のロータリー年度の7月か8月に、職業分類委員会は充填、未充填職業分類表を作り検討し、そして更改(あらためかえること)をします。職業名簿や電話帳によって、我々の地域内に進出した新しい職業を調べます(倒産しそうなものは、注意します。) 職業分類委員会は分類表を検討し、更改して会員増強委員会に提示します。会員増強委員会が行動を起して、クラブ内部拡大を促進する方法を立案します。会員に対して、開放している職業分類を通知しなければなりません。例会でアナウンスしたり、会報に掲載します。

会員全体が協力して、会員候補を探します。方法は。その一つの方法として、引退した会員に代るべき新人を探すことです。又、新しい企業や事務所の開設に眼を光らせませす。会員数は増減します。簡単な図表によって、その増減の傾向に注意します。

会員増強委員会は開放すべき職業分類を理事に上申します。会員増強の要を例会に発表して、会員の関心を強め、持続させます。

定款規定の会員の種類をすべて活用します。我々のクラブは54名の正会員でしたが、中で8名のアディショナル正会員がありました。7名は職業分類本来の持主と同じ会社で働いています。8人目が最近この地に移って来た花屋さんです。この人は前にロータリークラブの正会員でありました。しかし、このクラブでは、その職業分類はすでに別の花屋によって充填されていました。花屋の職業分類を持つ会員の承諾を得て、彼はアディショナル正会員として入会を認めましたのです。

シニア・アクティブ会員制度も会員増強に役立ちます。一つまたは、いくつかのロータリークラブで、通算15年以上正会員であった者は、自動的にシニア・アクティブ会員になりますので、職業分類が空席になります。

一つまたは、いくつかのクラブで、通算、10年以上正会員で、年令60才以上に達したものは、シニア・アクティブ会員です。職業分類が空席になります。

5年以上正会員であった者が年令65才以上に達したのも、シニア・アクティブ会員であります。職業分類が空席になります。

国際ロータリーの現在、または、元役員は、自動的にシニア・アクティブ会員であります。これも職業分類が空席になります。

一般に空席になった職業分類に対して、新人の推薦の場合は珍しいことではありません。

シニア・アクティブ会員になっても、権利と特典は正会員と変わらず、ただ、アディショナル正会員を推薦することが出来ないだけです。シニア・アクティブ会員は、職業から引退しても、または転居しても会員の資格を維持することが出来ます。このようにして、会員規定を全部活用して、新会員を

迎える余地を持ちつつけているのです。

正会員、アデイ・ショナル正会員。シニア・アクティブ会員。パスト・サービス会員の別なく、会員の一人一人がクラブを強化すべき才能と人力を提供します。年令を問わず、我々は力を合せて事に当り、奉仕します。

数年前、我々の会員数は減少をたどったことがありました。そのとき5名で1名の新会員計画して、そして、各組から開放した職業分類に対して1名の候補を推薦するよう要請されました。そして、更に、クラブをよくするには、どうすればよいかを考えて欲しいと要請されて、1年たらないうちに、増員出来て、クラブの社会奉仕に対する新しい構想が生まれました。それが、我々の奉仕計画を大成功にしたのでありました。

我々の会員の中で、一度も新会員を推薦しない人がいます。調べて見ると、新会員を推薦する方法を教えていないからです。(教えることです)

若い新会員は会員の平均年令をよい線に押えて下さいます。有望な、青年の奉仕団体に参加し、指導者としての素質ある人が多くあります。我々は生きた奉仕活動をしています。

ロータリーの綱領を行動に移すことが、新人をひきつけるのに最善の方法であります。新人に我々の奉仕計画の実際を見てもらい、その推薦者と組ませて、一人一人がすぐ、奉仕に熱中するように努めます。推薦者は新会員を仕込み、他の会員に紹介したり、他のクラブ例会に、又は訪問に同伴します。

ロータリー情報委員会は、新会員を炉辺会合に招待します。文献を贈り、“最も重要な人物”その内容は、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕のありかた、示唆を教えて下さるスライドです。これを映したり、例会では、自分の職業について話し、自己紹介をするよう求めます。それ

は、お互いの関心と友情が生まれます。

新会員は理事会に出席するよう奨めま  
す。そのわけは、どんな計画が誰によつて  
進められるかが分ります。新会員が職業奉  
仕、社会奉仕、国際奉仕のどの奉仕に興味  
あるかを問いてから、その奉仕の才能を  
最大に生かします。新会員を、地区大会  
に参加するようにし、国際大会にも参加す  
るようにして、ロータリーが一体何である  
かを教え、熱中させるのが先決でありま  
す。

何故にクラブ内部拡大を計るか、は重要  
な質問であります。

ロータリーは何をしているかによって回  
答が出るものであります。例えば、ロータ  
リーの援助で、盲目の少女たちが、新しい  
技術を習ったり、立派な新しい学校は数百  
人の少年少女のものであったり、国際学生  
会館を建てて、世界中の学生が集まったり  
、働かなければ、生活出来ない母親のため  
に、昼間、子供を預かる託児センターや  
子供たちに安全で楽しい所をこしらえたり  
、参加しています。

ロータリークラブは奉仕の道に過ぎませ  
ん。よい人が推薦されなければ、奉仕など  
は出来ませんのです。

無関心は不人情の本質だといっていま  
す。我々は生活の質の向上のために出来る  
ことが沢山あります。それは、地域社会に  
も、国内にも、世界にも、沢山あります。  
それですから、会長として、会員全部が、  
内部拡大に関心を持ち、数のみ増大するの  
でなくて、数と質をよくしなければなりま  
せん。

拡大は、これを結論すれば、奉仕の目的  
に対する前進であります。それは、素質あ  
る人々、即ち、ロータリーをよりよくする  
ために必要な“何物”かを備えた人々によ  
って、奉仕の目的が前進されるのでありま  
す。

スピーチ等には要旨で結構ですので、  
原稿を会報委員会にお渡し下さいます様  
重ねてお願い致します。御協力下さい。